

2025 年 9 月 吉日

(HP 用)
各 位

特定非営利活動法人
大学経営協会
会 長 板東久美子
理事長 宮内 義彦

大学経営協会 2025 年度秋季講演会のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申しあげます。貴学におかれましては弊協会の活動に格別のご理解、ご支援をいただき誠にありがとうございます。

自動車業界など多くの人を振り回した所謂トランプ関税は、ようやく決着しましたが、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ侵攻は出口の見えないまま継続しております。米の価格はようやく落ち着きつつありますが、諸物価の上昇は留まるところを知らず、各地に相次いだ線状降水帯と猛暑日は日本の四季を変えつつあります。

その中であって各大学では、本年度最初の評議員会を開催され、私立学校法の改正法が全面的に施行され、同法に基づく新たなガバナンスの体制の運営に意を用いておられることと存じます。

本年2月には中央教育審議会から「我が国の『知の総和』向上の未来像～高等教育システムの再構築～」と題する答申が行われました。その提言を実現する具体的方策を検討するため、新たに「地域大学振興に関する有識者会議」、「2040年を見据えて社会とともに歩む私立大学の在り方検討会議」が設けられ、中間的なまとめが行われました。既存の「国立大学法人等の機能強化に向けた検討会」でも答申に沿って「改革の指針」がまとめられております。

8月末に財務省に提出された概算要求では、これら会議の議論を踏まえて「知の総和答申を踏まえた地域大学振興の推進」、私学の「イノベーション創出に向けた教育研究環境整備支援」等の新規要求が行われております。

今回の講演会は、文部科学省高等教育局私学部長 小林万里子(こばやしまりこ)氏をお招きし「高等教育政策の現状と課題(仮題)」と題して、また会員の、株式会社共立メンテナンス トミリーグループ レジデンス企画開発本部長 川野太郎(かわのたろう)氏に「学生寮の可能性と戦略的意義について」と題してご講演頂きます。

今回も対面形式とオンライン併用での開催となります。後日、日時限定のオンデマンドの配信を予定しております。今後の大学経営について、ご参加の皆様に参考になる機会になれば幸いです。

多くの大学関係者の皆様にご参加およびご視聴いただきますようご案内申し上げます。

貴職におかれましてはご多用中のこととは存じますが、学内へもご回覧の上お薦めいただきますようお願い申し上げます。

謹白

日 時：2025 年 10 月 23 日（木）14：00～17：00
場 所：日本プレスセンタービル 10 階ホール（添付案内図を参照ください）
東京都千代田区内幸町 2-2-1

講 演：14:00-15:20 文部科学省高等教育局私学部長

小林 万里子 氏

「高等教育政策の現状と課題 仮題）」

15:20-15:50 情報交換会 日本プレスセンタービル 10 階ホール B

15:50-17:00 株式会社共立メンテナンス ドミトリーグループ

レジデンス開発企画本部長 川野 太郎 氏

「学生寮の可能性と戦略的意義について」

参加方法：以下の 3 通りあります。申込書にて選択してください。

- ① 会場にて対面参加
- ② オンラインによる視聴（Zoom を使用）
- ③ 録画視聴のみ（視聴期間限定。講演会終了後に別途ご案内します）

※ ③の録画視聴のみの申込みは当日参加できない方用の申込みです。①②に申し込まれた方には後日、録画視聴用 URL を送付しますので、③の申込みは不要です

参加会費：会 員 対面・オンライン・後日視聴全て無料ですが、会員用の参加申込書をご提出ください。

非会員 対面参加の場合	1 人あたり 4,000 円
オンライン参加の場合	1 人あたり 2,500 円
録画視聴のみの場合	1 人あたり 2,500 円

HP 上の非会員用参加申込書（word）をご提出のうえ、振込をお願いいたします。
振込手数料はご負担ください。

※貴学・貴社の支払規定による振込みもお受けします（例：末締め翌月払い等）

○参加申込締切り： 2025 年 10 月 15 日（水）必着

以上

<お問合せ先>

特定非営利活動法人大学経営協会／事務局（遠藤・前川・渡邊）

TEL：03-5501-3446 FAX：03-5501-3447 E-mail：u-ma21@nifty.com

※適宜リモートワークを行っております。お問い合わせは極力メールでお願いいたします。